

日 時	令和8年6月26日（金） 13：40～15：30
学校名/機関名	壬生町立南犬飼中学校
対 象	1年生5クラス（170名）
講 師	川嶋 健市 氏（株式会社北研 相談役） 古口 勇二 氏（株式会社古口工業 代表取締役） 轟 昂洋 氏 （日豊工業株式会社 代表取締役社長） 山村 達夫 氏（学校法人金子学園認定こども園まこと幼稚園理事長） 林 明夫 氏 （株式会社開倫塾 代表取締役社長）
内 容	中学1年生の生徒の皆さんが将来の進路について考えるきっかけとなるよう、総合的な学習の時間に講話を行いました。 講話ではなぜ仕事をするのか、なぜ働かなくてはいけないのかと生徒たちに問いかけ、仕事の本質が社会貢献にあると伝えました。 また、仕事の価値は自身の努力だけでなく顧客の満足度によって決まるという視点を示し、「人のために働くこと」「人を知ること」の大切さを強調しました。 講話の最後には、講師から生徒の皆さんに、「一生勉強・一生青春」「今皆さんが経験していることに無駄なことは一つもない」「ありがとう、ごめんなさいを言える人がビッグチャンスをつかむ」「皆さんは今基礎を作っている段階なので何事にも一生懸命頑張ろう」「誰かのために役立つことこそ価値がある」といったメッセージを送りました。



